

## 令和3年度 角田伊具地区中体連ソフトテニス新人大会要項

### 1 役員, 当日の役割

部会長 佐藤 勇寿 (金津中)  
委員長 細谷 文彦 (金津中)  
副委員長 佐藤 英明 (北角田中)  
委員 丹野 幸法 (角田中) 加藤 廉 (角田中) 石附 美紀 (角田中)  
岩下 友紀 (北角田中) 引地千枝美 (金津中) 藤田 佳宏 (丸森中)  
会場主任 細谷 文彦 (金津中)  
審判長 佐藤 英明 (北角田中)  
救護 養護教諭はつきません。各学校で対応します。

補助生徒 北角田中生徒

### 2 日時

令和3年 10月 2日 (土) 8時15分生徒集合  
予備日 10月 3日 (日)・9日 (土)・10日 (日)

- 3 日程 10月 2日 (土) 8時15分 生徒集合, 会場準備  
8時30分 コート開放 (顧問会議)  
9時 5分 注意事項説明  
9時20分 競技開始  
競技終了次第 片付け・成績アナウンス

※試合のコート割りやタイムテーブルは後日発表する。

※天候やその他の状況によって変更することがある。

### 4 開会式・閉会式は行わない。

9:05～ (各校控え場所前)  
競技上, その他の注意 (審判長)  
を放送で行う。

全試合終了後 (各校控え場所前)  
成績のアナウンス (委員長)  
を放送で行う。

### 5 会場

角田中央公園テニスコート  
男子: 5～8コート 女子: 1～4コート

### 6 競技方法

- ①日本ソフトテニス連盟国際競技規則により実施する。
- ②個人戦 トーナメント戦 (1回戦より7ゲームマッチとする。天候等によって変更有) で出場数の制限はなく, 審判ができることを出場条件とする。
- ③入賞 個人; 1位, 2位, 3位 (賞状)
- ④組合せ 各校の上位4パートをシードとし, 残りは各校間のバランスを考慮して委員長が素案を考え, 調整した上で決定する。ただし, 中総体のベスト4以内の選手については考慮し, 男子は角田中を第1・第2シードとする。

## 7 参加校

男子 角田, 北角田, 金津, 丸森 (4校)  
女子 角田, 北角田 (2校)

## 8 準備物

《各学校》

- ・背中ゼッケン
- ・ユニフォーム
- ・ラケット

《事務局》

- 組み合わせ, スコア, 鉛筆 (20本)
- オーダー用紙, マジック (赤黒, 各2)
- ボールペン (赤黒, 各3), バインダー (8枚)
- セロハンテープ, ガムテープ
- 検温器, コロナ関連表示物など
- 試合球 (アカエムボール)

## 9 審判

- ①生徒が行うことを原則とする。
- ②初戦審判は本部で割り当て, 他は敗者・相互審判とする。  
準決勝以降は線審をつける。

## 10 練習割当 (朝) 8:30~9:00

1~3コート	角田中	4・5コート	丸森中
6・7コート	北角田中	8コート	金津中

## 11 申し合わせ事項

- ①基本的に中総体時の申し合わせ事項を適用する。
- ②番号の若いプレーヤーが北側のベンチに控える。ベンチに入ることができるのは、選手と次の試合の控え選手のみとし, 応援生徒はフェンスの外から応援する。ただし, 準決勝と決勝については, 監督のベンチ入りを認める。フェンスの外からのコーチングは警告の対象となるので気をつけること。
- ③試合中の抗議・異議申し立てについては, 一切認めない。
- ④応援はプレーの支障にならないようにする。審判のコール・サービス時, およびチェンジサイズの際は応援を慎むこと。  
・コート主任は, 以下の通りとする。  
1・2: 加藤先生 3・4: 岩下先生 5・6: 丹野先生 7・8: 藤田先生

## 12 県新人大会について

- ・出場枠 男子: 2パート 女子: 1パート  
※日本ソフトテニス連盟への登録が完了していること
- ・会場 泉庭球場
- ・期日 11月7日 (日) ※申込締切 10月15日 (金)

### 1 3 コロナウイルス感染防止対策について

#### ① 運営側の対策

- ・ 役員のマスク着用
- ・ 無観客試合の大会とする。
- ・ 試合会場内は、試合を行う該当選手、審判、役員など最小限の人数とする。
- ・ クラブハウス内は、定期的に換気を行う。
- ・ 生徒による審判となるため、正審をする際にはポリ手袋を着用して行い、試合終了後は、使用済ポリ手袋を審判台にぶら下げてある袋に捨てる。手袋は正審をする度に着用すること。
- ・ 審判台は会場設置のオスバン液で、控えベンチはアルコール消毒液をスプレーする。
- ・ 応援の際もフェンスからは1 m離れるよう、掲示物等で周知する。
- ・ 会場内の掲示物や物品の配置の詳細は、総合体育館との打合せ後に改めて提示する。

#### ② 各校及び各家庭に求める対策

- ・ 選手、顧問のマスク着用（試合時を除く）
- ・ 大会参加について、保護者の同意を求め、同意のあった選手のみ参加とする。
- ・ 選手の試合等をカメラ等で撮影したい場合は、コート内後方にカメラを設置し、撮影して構わない。ただし、コート内でのカメラの設置や操作については、試合の進行等を妨げないように行い、選手（部員）が行うものとする。特別な申請は必要としないが、選手や指導者、役員、審判等が含まれる動画や画像をSNS等ネット上への公開をすることは控えていただく。選手や指導者、役員、審判等の肖像権の保護、トラブル防止の面に十分に配慮すること。

## (参考) 中総体申し合わせ事項

### (1) 競技上の注意

- ① 競技は、日本ソフトテニス連盟競技規則（国際ルール）及び本大会要項に従って行う。
- ② 選手変更は、大会の朝の顧問会議の際に顧問が行う。（ペアのどちらか一方のみ）
- ③ 番号の若いチームまたはプレイヤーは、北側ベンチとする。
- ④ 個人戦について
  - 1) 次の試合の選手は、必ずベンチに控える。
  - 2) 異議の申し立ては認めない。ただし、審判への質問、確認はできる。
  - 3) 審判は敗者審判とする。ただし、初戦審判については本部で指定する。  
\* 進行表により、変更する場合がある。
  - 4) 準決勝・決勝には線審をつける。
- ⑤ 団体戦について
  - 1) 3組の点取り法とし、2点を得たチームを勝ちとするが、3試合すべて行う。
  - 2) オーダー用紙はコートに持って行き、交換した後に当該校で採点票に記入し、試合を始める。
  - 3) サービス（レシーブ）とサイドの決定は、整列時に一斉に行う。
  - 4) 異議の申し立ては認めない。審判への質問は選手のみができる。
  - 5) 審判は相互審判で行う。
  - 6) 団体戦の勝敗については、次のようにする。
    - 1 勝率の大きい順にする。
    - 2 勝率が同率の場合は、同率チーム同士での対戦の結果、勝ったチームを上位とする。
    - 3 勝率が同率、及び同率チーム同士の対戦結果が同じ場合、全試合の得ゲーム数の大きいチームを上位とする。（以下、得ゲーム数とする）
  - 7) 選手以外の応援場所は、テニスコート東側のみとし、対戦校ごとにフェンスから1m以上離れ、密を避けて応援する。応援は声を出さず、拍手のみとする。
- ⑥ 監督、コーチについて
  - 1) 試合のためにベンチに入れるのは、団体戦が選手8名と顧問1名に限る。また、個人戦では準決勝以降、顧問のベンチ入りを認める。ベンチはコート後方とする。
  - 2) 試合中に選手にコーチングをする場合は、団体戦の時はチェンジサイズ時とファイナルゲームに入る前の時だけとし、個人戦では、準決勝、決勝のみ団体戦と同様とする。時間は移動時間を含めて1分以内とする。
  - 3) コートの外からのコーチングは認めない。
- ⑦ 試合球については、同じメーカーのものを使用する。（本部で用意）

### (2) 服装について

- ① 服装については、例年の中総体に準ずるものに加え、丸首のシャツを認める。ただし、ゲームシャツとし、Tシャツは認めない。ユニフォームに特別な文言や記号を後から記入もしくは印刷し、使用してはいけない。アンダーウェアについては、白か黒の単色のものとし、上下色を揃えたものの着用を認める。ソックスはくるぶしが隠れるものを着用すること。1年生の学校指定のTシャツハーフパンツでの参加は考慮する。
- ② 選手は、背中にゼッケンをつける。（3段のみ）
- ③ 靴はテニスシューズを使用すること。
- ④ 鉢巻きは、正面に文字を記入しない。
- ⑤ 髪を染めている者、整髪料で髪を固めている者、眉毛をそっている者など、学校で指導の対象となるような行為をしている選手は出場することができない。
- ⑥ ストリングについては、単色であること。ただし、透明×白のハイブリッドストリングは可。

(3) マナーについて

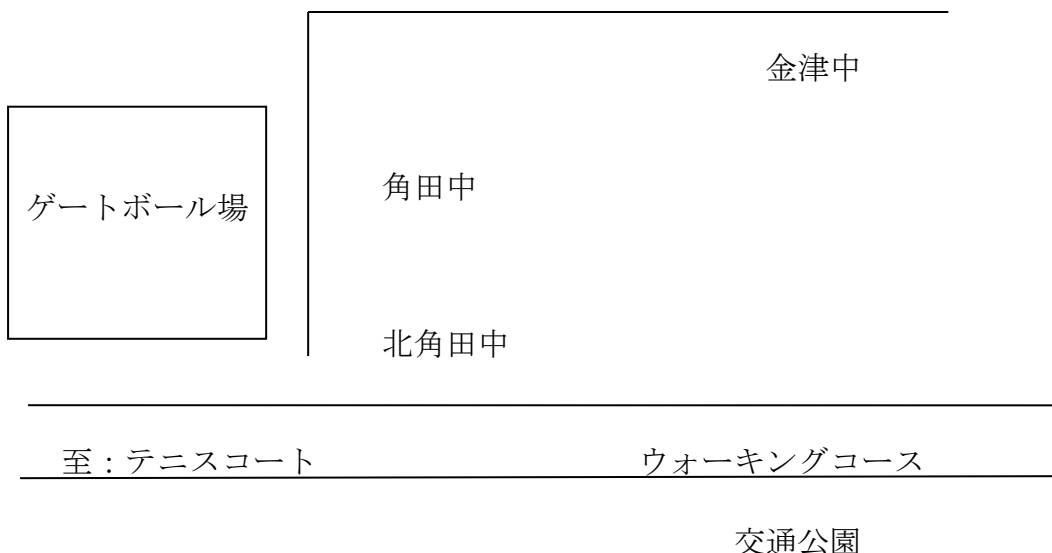
- ① プレーヤーは、お互いにマナーを尊重し、過度のかけ声、または相手を不愉快にする態度、奇声を禁止する。
- ② 応援については、声を出さないで行い、拍手のみとする。また、チェンジサイズ時の応援は禁止する。
- ③ 顧問についても同様とする。

(4) 熱中症対策について

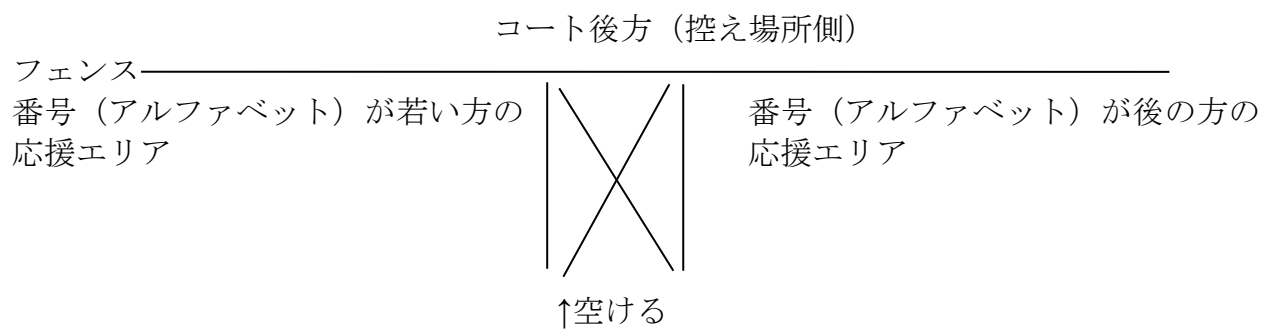
- ① コロナウイルス感染防止同様の対応を行う。
- ② 生徒への健康観察をできる限りこまめに行う。
- ③ 状況に応じ、通常より多くの給水タイムや休憩時間を設定する。
- ④ 気温の上昇により、熱中症が心配な場合は短縮も検討する。
- ⑤ 休日当番医を確認し、緊急時の対応に備える。

(5) その他

- ① 次の試合の選手は、試合を行うコートの後方で待機する。
- ② 昼食の時間を確保する。待機場所では、飲料水、ゼリー食やカロリーメイトなどの栄養補助食品のみ摂取可とする。おにぎり、パン、お弁当などを食べる場合は、ゲートボール場内の印上で交通公園側を向き、間隔を取って食べる。ゲートボール場の使用については、密を避けるため、人数制限を行う。
- ③ コート使用について
  - ・正規のテニスシューズをはく。
  - ・コート内で飲料水を飲むことは可とする。食べることはできない。
- ④ その他
  - ・トイレは、クラブハウス内のトイレを使用する。
  - ・クラブハウスにある自動販売機の利用を禁止する。
  - ・ゴミは、各校の責任において、全て持ち帰る。
  - ・交通公園でのアップやランニングを禁止する。コート外でのラケットやボールを使った練習も禁止する。また、ゲートボール場を使ってのアップも禁止とする。
  - ・駐車場や会場での事故トラブル等については、角田伊具地区中学校体育連盟では一切責任を負わない。
  - ・選手・部員の駐輪場については、総合体育館東側（ゲートボール場側）に設ける。ウォーキングコース上には駐輪しない。



・試合時の応援場所について



※フェンスから1 m以上離れて応援する